

第25回 JATA 経営フォーラム 2017

- ◆開催日時：2017年2月28日（火） 13：00～17：40
- ◆開催場所：六本木アカデミーヒルズ49（六本木ヒルズ森タワー49階）
- ◆テーマ：構造変化に強い旅行業経営へ向けて
- ◆参加対象：旅行業者または旅行業関連団体等の役員及び経営に携わる方、または管理職の方 350名

◆プログラム（予定）：

13：00～13：10（10分）開会挨拶 JATA会長 田川 博己

13：10～13：20（10分）来賓挨拶 観光庁長官 田村 明比古氏（予定）

13：20～14：30（70分）基調講演 古田 貴之氏
千葉工業大学 未来ロボット技術研究センター 所長
学校法人千葉工業大学 常任理事（兼務）
テーマ：AI とロボット技術が変える2020年の産業と生活



— 移動・休憩（10分） —

14：40～16：20（100分）分科会／セミナー （パネリスト氏名50音順）

(A) 旅行業経営力を強くする企画提案力を考える！

航空会社やホテルなどの直販やOTAの台頭により、今こそ旅行業の本来の強みである企画力、提案力がカギとなる。商品企画に必要なニーズを読む視点とは。訴求力のある仕掛け、スピード感のある対応、収益を生む組織のあり方など、今後の旅行業界を見据えたあるべき企画提案力を考える。

- ・モデレーター：西山 徹氏 （株）日本橋トラベラーズクラブ 代表取締役社長
- ・パネリスト：江澤 伸一氏 （株）はとバス 観光バス事業本部 企画旅行部長
- 鹿野 真澄氏 （株）朝日旅行 海外企画販売部 企画販売チーム
シニアディレクター
- 前澤 弘基氏 （株）旅工房 執行役員

(B) 旅行業と航空会社（LCC）を再検証する

2016年のアウトバウンド市場は、出国人数を見れば前年と比べ増加傾向であるものの、旅行業者の取扱額は減少している。このようなFIT 海外旅行者が増える昨今において、LCCのシェア拡大は注目される。冒頭、国土交通省の大沼課長より、最新の航空施策をご講演いただくとともに、LCC各社の経営方針や販売戦略を通して、旅行業者と航空会社の関係をあらためて検証する。

- ・冒頭講演：航空局大沼課長より航空施策について
- ・モデレーター：石原 義郎氏 航空新聞社 ウイングトラベル編集長
- ・パネリスト：大沼 俊之氏 国土交通省 航空局
航空ネットワーク部 航空事業課長
- 五島 勝也氏 バニラ・エア(株) 代表取締役社長
- 坪川 成樹氏 スクート 日本・韓国支社長
- 王 煒氏 春秋グループ日本代表

(C) DMOの観光地域づくりに旅行会社の役割とそのビジネスは

地域活性化への有力な方策として、観光振興への期待が高まっている。観光庁が日本版DMOの設立を推進し、各地で盛んにDMOによる観光地域づくりが行われているなか、旅行会社に求められている機能とは何か。DMOへの参入は旅行業のビジネスとなりえるか。DMOと旅行会社の関わりを考察しながら、その役割や事業としての展開について議論する。

- ・モデレーター : 福井 善朗氏 山陰DMO「山陰インバウンド機構」代表理事
- ・パネリスト : 青山 敦士氏 (株)島ファクトリー 代表取締役
- 菅原 礼司氏 (株)観光販売システムズ 観光マーケティング事業部
行政・観光企画課課長
- 高橋 敦司氏 東日本旅客鉄道(株) 鉄道事業本部 営業部 担当部長

(D) 経営者のリスクマネジメント「危機管理広報を考える！」

ーネガティブ案件における広報対応をグループ討議！ー **限定 30名**

観光産業へ注目が集まる中、その中核を担う旅行会社への関心、社会的責任は高まるばかりである。従業員による業務外の犯罪、労務問題から旅行中の事故、情報漏えい事故対応など、事件・事故が発生すれば、経営者・幹部はマスコミ対応をしなければならず、日頃のリスクマネジメント体制・姿勢が試される。

参加人数を30名に限定し、グループ討議を通じて危機管理広報を考える参加型セミナー。

◆次第◆

- 1) 講義「危機発生時の広報対応の基本と広報対応ミスによる二次災害を防ぐ」
講師：三隅 説夫氏 NPO 法人 広報駆け込み寺 代表
関内 靖氏 (株)サン・クリエイティブ・パブリシティ
取締役 コミュニケーション局次長 兼危機管理広報担当
- 2) グループ討議
想定ケースについてグループ討議、実際の対応。答え合わせと解説
- 3) まとめ(講師：三隅 説夫氏 NPO 法人 広報駆け込み寺 代表)

16:20~16:35 (15分) コーヒーブレイク (参加者懇親・休憩)

16:35~17:35 (60分) 特別講演 岩崎 夏海氏

作家/株式会社岩崎書店 代表取締役社長

テーマ：なぜドラッカーは「イノベーション」を重視したのか？



17:35~17:40 (5分) 閉会挨拶 JATA経営フォーラム部会長 水野 剛

◆参加申し込み：

下記 URL より平成 29 年 2 月 22 日(水)までにお申し込みください。

<https://qooker.jp/Q/auto/ja/forum2017/20170228/>

(注1) 満員になりしだい、締め切らせていただきます。

(分科会Dのみ、定員に達し、申込を締め切りました。)

(注2) お申込みいただいた参加費のご返金はいたしません。代理の方のご参加をご検討ください。

◆参加費：(税込)

正会員 5,000 円、協力会員・国内賛助会員 6,000 円、会員外 10,000 円

お申し込み時にご登録のメールアドレス宛に参加証をお送りします。参加証に記載の銀行口座へ事前にお振込みください。

◆お問合せ先：

JATA 総務部 (担当 長田、齊藤)

電話：03-3592-1271 E-mail:kikaku@jata-net.or.jp

以上